

てくてく 東海道

宿場探訪マップ



小田原宿

箱根宿

STEP

5

東海道
現
楽
遊
楽
帖

道の駅「箱根峠」

芦ノ湖や箱根の山々を望む絶好の場所にあります。軽食（そば・うどん他）や、地元芦ノ湖産のわかさぎの佃煮・割木細工などのお土産も販売しています。

開設時間 午前9時～午後5時（年中無休）

軽食コーナー：午前9時～午後4時

駐車場・トイレ・公衆電話などは24時間利用可。



東海道
現
楽
遊
楽
帖

箱根エコパーキング

箱根エコパーキングは天下の険道1号沿いに平成15年3月に台風風力を利用した照明発電やフジ舗装の歩道や環境にやさしい循環記念碑（峠の地蔵）など環境・自然ウォーキングサポートの拠点とな

場所にあります。軽食
のわかさぎの佃煮・寄
ます。

年中無休)
午後4時
時間利用可。



13 はこね せきしょ 箱根関所

主として諸大名の謀反防止のために開設されたといわれ、「出女」を厳重に取り締まりました。平成19年3月に足掛け9年の歳月をかけて、幕末の関所の姿が復元されました。それは江川文庫(静岡県伊豆の国市)に残っていた史料を基に忠実に当時の姿に復元したものです。



11 はこね じんじゃ 箱根神社

関東総鎮守として、源頼朝をはじめ後北条氏など代々の武将の信仰を集めていました。紅葉の時期、芦ノ湖の対岸からみる箱根神社はオススメの写真撮影スポットです。



10 ケンペル・バーニーの碑

およそ300年前に来日したドイツ医師である博物学者のケンペルが日本の山々や自然の美しさなどをえ、記したのが『日本誌』です。その後、イギリス人貿易商バーニーは、ケンペルの書いた『日本誌』に感激し、箱根の自然保護を訴えました。この人の功績を称える石碑が、箱根旧街道の杉並木の入口に立っています。毎年4月12日には、ケンペル・バーニー祭りが行われます。



箱根峠の駐車場

箱根峠の駐車場は天下の険として有名な箱根峠の国に平成15年3月にオープンしました。太陽光発電や照明発電やフジサクラの歩道並木、石畳や環境にやさしい循環型トイレ、箱根八里記(地蔵)など環境・自然・歴史に配慮されており、グサポートの拠点となる休憩ポイントです。

東海道 現代 遊楽帖

はこね きゅうかい どう すぎ なみ き 箱根旧街道杉並木

慶長9年(1604年)江戸幕府は街道に並木を植えるように命じていますが、杉並木の樹齢は350年程で50年近く若い木であることがわかっています。現在でも約400本の杉の大木が並んでいます。



9 権現坂

芦ノ湖が見えてくる、一番景色のよい下り坂です。坂の長さが8町(約870メートル)あるので、八町坂ともいわれます。



8 六道地蔵への道標



箱根八里から六道地蔵(鎌倉時代に建立された磨崖仏:国指定重要文化財)を経て、箱根七湯へと向かう道の分岐点を示す道標です。享保年間に江戸の人によって建立されたものです。

6 甘酒茶屋

江戸時代、箱根「甘酒茶屋」があり、3、4軒の甘酒茶屋がありました。

7 お玉ヶ池

関所破りをしたとされたのが、この池から名付けられました。石碑が池のほとり



六道地蔵

六道地蔵へは、国道1号を強羅方面に車で約5分かかります。

東海道 知っ得版

城見ず坂

現在「白水坂」と表記されている坂道を、付近の土地の古老は「城見ず坂」と呼んでいます。天正18年(1590年)豊臣秀吉が小田原攻略の時、小田原北条方の軍勢が尾根上から大量の石を落としたため進軍を阻まれ、やむなく小田原城を見ることなく引き返した。といういわれがある坂です。

12 賽の河原

地蔵信仰の霊地として、参拝者を集めていたところで、箱根町の指定史跡となっています。江戸時代には、芦ノ湖のほとりに沿って広く、石仏・石塔が並んでいましたが、明治に入って廃仏毀釈(はいぶつきしゃく)の際、多くの石仏が失われ、また、芦ノ湖の整備などにより徐々に規模が縮小され、現在にいたっています。



東海道 知っ得版

箱根の石畳

箱根八里は東海道の最大の難所でした。標高800メートルを越える山中であることに加え、ひとたび雨や雪などが降ると、旅人はすねまで泥につかるありさまで、歩くことが大変困難なところでした。そこで旅人の便宜を図るためにつくられたのが石畳の道です。しかし、当初は石ではなく、箱根山に群生している通称「箱根竹」と呼ばれる細竹が使われていました。ところが道に敷かれた竹は腐ってしまうため、毎年敷き変えなければならず、多くの竹と人手とお金が必要となってしまったため、竹にかえて、石畳としたのです。箱根峠から小田原宿へと下る東坂には、現在7地点、3.3kmにわたって石畳が残っています。

石畳区間...



箱根の イベント情報

- 東京箱根間往復大学駅伝競走(東京～箱根間／1月2・3日)
関東の大学20校の学生が、往復217.1km、10区間の駅伝に挑みます。特に5区の心臓破りの箱根の山登りは見物です。
- 湖水まつり(芦ノ湖／7月31日)
- 鳥居焼まつり(芦ノ湖／8月5日)
- 箱根大文字焼(強羅／8月16日)
明星ヶ岳(大文字山)で行われる送り火。花火大会も同時に行われます。
- 箱根大名行列(湯本／11月3日)
「下に一、下に一」と先頭の六尺の大きな掛け声とともにきらびやかな大名行列が旧街道や温泉街を練り歩きます。

※開催日時等の詳細は、主催者または町へご確認ください。

つを芦ノ湖畔に移住させて開設され、さらにその翌年に「出女」の取り締まりの厳しさで有名な関所が設置されたといわれています。ご存知のように箱根は街道一の難所であり、女転し坂、西海子坂、権現坂…その全域が旅人には過酷な急坂でした。そして、これら坂道は雨が降るとすねまでつかる泥道となるため、竹道にかえられました。しかし、竹は毎年枯れてしまうため、石畳が敷かれたのです。

八里には13箇所に
ありました。ここには
屋が軒を並べてい

玉という娘が処刑さ
の近くだったことか
した。その由来とな
りにあります。



4 芦之湯への道標

箱根七湯のひとつ、芦之湯へ向かう「滝坂道」を示す道標です。箱根八里から芦之湯へ向かう近道として江戸時代から湯治客が足を運んでいます。急坂で困難な道です。

3 さうんじ 鎖雲寺

夫唱婦随で見事仇討ちの本懐を遂げた物語「箱根霊験覺仇討(はこねいげんいざりのあだうち)」の主人公、勝五郎とその妻初花の墓があります。



5 はたしゅくいちりづか 畑宿一里塚

江戸日本橋から数えて、23番目にあたる一里塚。平成10年、復元整備が完成し、現在はどこか昔ながらの趣のあるくつろぎスポットです。





険しい坂道、厳しい取り締まりに
季節ごとに印象を変える山々。
時には旅人を悩ませ、
時には壮大な景色を拝めた宿。



安全・安心な道路利用のために

横浜国道事務所では、現在の国道1号・15号(一部区間を除く)をはじめとした、神奈川県内の主要な国道を管理し、皆さまの安全・安心な道路利用のために道路の維持・修繕などを行っています。

～老朽化する橋梁の修繕～

おおむね5年間隔で横浜国道管理の全橋梁に対する定期点検を実施し、一定以上の損傷が確認された橋梁については速やかに補修し、構造物の長寿命化を図り道路利用者の安全を確保します。



橋梁補修の例

縦桁を増設することで床版を補強し、大規模な補修を未然に防止します。



道路の異状を見つけたらご一報ください

安全な場所へ停車して

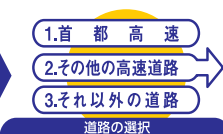
道路の番号を選択



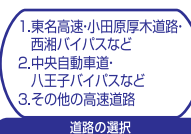
道路の異状を発見



緊急通報



道路の選択
(上記から道路の番号を選択してください)



道路の選択
(上記から道路の番号を選択してください)

※特に高速道路については、異状箇所特定のため、道路名、進行方向、キロポスト、周辺の施設名等をご確認いただきますようお願い致します。※県管理の道路等については、夜間・土・日・祭日は対応出来ない場合もあります。※故障車は、高速道路のみ対象となります。※事故情報は、警察(110番)へ連絡してください。ただし、首都高速道路においては、事故を含む緊急事態全般を受け付けます。※道路交通情報については、(財)日本道路交通情報センター(TEL.03-3264-1331)へお問い合わせください。※道路交通法により運転中の通話は禁止されています。駐車場等の安全な場所に停車しておかけください。

実施機関 国土交通省関東地方整備局・東日本高速道路株式会社・首都高速道路株式会社・中日本高速道路株式会社

緊急通報以外の道路相談は道の相談室へ

「道の相談室」 ホームページアドレス
<http://www.ktr.mlit.go.jp/road/shihon/index00000008.htm>

●相談内容の回答については関係する機関から後日回答となる場合もありますのでご了承下さい。

発行:国土交通省関東地方整備局 横浜国道事務所

〒221-0855 横浜市内神奈川区三ツ沢西町13-2 TEL045-311-2981

H24.3(R2.3 増刷)